

めざす子供像

## 「地域の絆を深めよう」 ～平城の地でいのちを育もう～

取組目標

～“食と農”を通して地域の絆を深めよう～

### 今年度の取組紹介

平城“食と農”ふれあいフェスタ2017では、市長をはじめ教育長にお越しいただきました。

学校園・地域が一体となり約3000名が集まり盛大に開催することができました。

競輪場での開催も6回目となり、いつもは入れないバンクの中の子供たちは今年も楽しそうでした。

また、前日からの準備や会場づくり、当日の模擬店などでは地域の方々と一緒に、中学生もスタッフの一員として活動しました。

平城中学校区の絆を深める一日となりました。

.....

- ・図書ボランティアなど、新たな取り組みとして活動することができました。
- ・子供たちは今年も田植えから稲刈り、芋植えから芋ほりなど、地域の方々の協力で貴重な体験をすることができました。



### 今年度のまとめ

- ・平城“食と農”ふれあいフェスタでは、中学生が作成したポスターの掲示やチラシの配布、自治会への回覧などで地域の皆さんの参加が多く得られました。学校園・家庭・地域とのつながりができ、絆が深まりました。
- ・子供たちは、行事や栽培活動で地域の方々の協力を得てたくさんの貴重な体験をすることができました。また、地域の皆さんとふれあうことで、豊かな心情が育まれました。

### 来年度に向けて

- ・“食と農”に関する活動は、今後も同じように続けていきます。
- ・地域教育協議会の活動がより多くの地域の方に知っていただけるように、広報活動を一層充実させます。

めざす子ども像

**地域の絆を深めよう** ～平城の地でいのちを育もう～

取組目標

**食と農の活動を通して、地域との絆を深める**

今年度の取組紹介

## ① 夏のクリーングリーン大作戦

8月26日、平城地区にある幼稚園、小学校、中学校そして奈良大学附属高校生、中学校の保護者や地域の方々とともにゴミ拾いや草刈りなどの清掃活動を行いました。当日は警報発令のため、中学生が小学校に出向いて行う清掃活動は中止になりましたが、中学校の敷地を中心に活動してくれました。

活動後は、本校PTA役員の方に作っていただいたかき氷をみんなでいただきました。



## ② 平城“食と農”ふれあいフェスタ 2017

11月16日、奈良競輪場を会場としてフェスタが開催されました。ホールでは平城幼稚園、平城小学校、西大寺北小学校、平城中学校の2年生や吹奏楽部が歌や演奏などの学習発表を行いました。また、中学1、2年生は、カレーの炊出し、焼きそばなどの模擬店、ストラックアウトなどの園児や小学生が遊べるこどもコーナーのスタッフとして活躍しました。そのなかで多くの地域の方々との交流を深めました。



今年度のまとめ

- 「平城“食と農”ふれあいフェスタ 2017」は参加者が3000人であった。生徒達は地域の方や幼稚園児、小学生との交流を深めることができました。また、地域、家庭、学校が連携した諸活動を通じて、地域に対する愛着を持たせることができました。
- 幼稚園や小学校への「出前部活」や「小6部活体験」などを通して、地域の幼稚園、小学校と交流を深めることができました。
- コーディネーターを中心に地域内の各種団体が連携できました。

来年度に向けて

- 来年度も今年度の「平城“食と農”ふれあいフェスタ」などの取組みを継続していきたいです。
- コーディネーターの負担が軽減できるよう地域全体の協力体制を確立します。
- 今年度から始まった図書ボランティア活動を継続的な取り組みにしていくとともに、このような地域の方の協力を得て、学習支援や環境支援活動にも広げていきたいと思います。

**めざす子ども像 「地域の絆を深めよう」～平城の地で命を育もう～****取組目標 地域・家庭・学校が、栽培・生産・命を育む取組を中心に、協力し学んでいく**

今年度の取組紹介

**◆米作り体験**

5年生が、学校の南に隣接した田圃を地域の方からお借りして田植え・稲刈り体験を行いました。今年で8年目になります。田植えや稲刈りには、地域の方々や農協の方々が多数応援に駆け付けてくださいました。また、体育館で収穫祭を行い、地域の方を招いて、おむすびを一緒に味わいました。

**◆平城“食と農”ふれあいフェスタ2017**

今年で7回目を迎える「ふれあいフェスタ」を11月16日、奈良競輪場において地域の方々約2700名の参加者を得て、盛大に行うことができました。中学校や地域のバザー、炊き出し、大道芸人によるパフォーマンス、保護者の人形劇、そして、学習発表・学習展示と充実した時間となりました。地域・家庭・学校が三位一体となり、地域の絆をより深めることができました。子どもたちも幼・小・中の交流を深めることができました。



今年度のまとめ

地域の方々との協働による様々な栽培体験活動で、達成感や成就感を味わい、また、顔を合わす機会も増え、自然に挨拶を交わし話すことも増え、コミュニケーション力の育成につながっています。

家庭科学習の支援、低学年の生活科への支援、クラブ活動の支援、環境整備への支援など、様々な面で地域の方々のお世話になり、教育活動を進める上でもなくてはならない存在でした。

朝の会や昼休みに、読書ボランティアの方がクラスや多目的室で、読み聞かせを行ってくださったことで、児童の読書への関心も高まり、国語科のアンケートにも「読書が好きだ。」と答える児童が9割に達しています。朝読書の浸透で落ち着いた学校生活を送ることができるようになってきています。

来年度に向けて

各学年の児童により効果的な栽培体験学習を年度当初に計画し、地域の協力を得て実行していきたいです。教職員と地域の方々とのつながりをより深めるためにも、顔合わせや意見交換の場を設定し、密接な関係づくりを図っていきたいです。ふれあいフェスタやクリーン活動などを通して、小中一貫教育の立場から子どもや教師の交流を深めていきたいです。



めざす子ども像

**「地域の絆を深めよう」～平城の地で命を育もう～**

取組目標

**食と農の活動を通して、地域の絆を深めよう**  
**～園・家庭・地域が連携し、様々な体験を通して豊かな心と健康な体を育む～**

今年度の取組紹介

**【サツマイモ植え・田植え】**

地域の方に指導していただき、親子で5月にサツマイモの苗植え、6月に田植を体験しました。園児は、初めての田んぼで土にまみれながら「ちょっとむずかしいかな?」「うまくなってきた」と感想を口々に言いながら楽しそうに取り組んでいました。11月の収穫祭では、自分で植えたサツマイモはさつま汁に、お米はおにぎりにして地域の方と一緒にいただきました。食への感謝を感じながら園児たちは、「おいしいね」「もっと食べたい」と笑顔で話していました。

**【体操教室】**

講師の先生を招いて体操教室を行いました。

体を曲げる、飛ぶ等の簡単な動きから体幹をきたえたりジャンケンあそびに体を動かすルールを取り入れ、運動する楽しさを感じたりしました。講師の先生のおもしろいトークもあり、心も体もほぐれる楽しい時間となりました。

**【平城“食と農”ふれあいフェスタ2017】**

平城“食と農”ふれあいフェスタ2017が、地域にある奈良競輪場で行われました。舞台では、食に関係した歌や踊りに大きな拍手をもらい園児の自信につながりました。参観でおじいさん・おばあさんと一緒に描いた食べ物の絵も掲示し、みんなに見てもらいました。昼食には、地域の方が炊いてくださった愛情たっぷりのカレーもいただきました。



小・中学生や保護者、たくさんの地域の方々と関わる中で、親しみや感謝の気持ちをもったり、平城の地域の良さを感じたりする機会となりました。

今年度のまとめ

- ・地域の方々とのふれあい、力をお借りすることで、園児の豊かな心を育むきっかけや素地となっています。
- ・園児は、いろいろな体験をすることで、地域の方々へ親しみや感謝の気持ちをもつとともに、自分達もやった・できたという充実感を得られることができました。また、保護者も一緒に行うことで、事業への理解や地域の方々とのコミュニケーションを深めることにもつながりました。

来年度に向けて

園児や保護者においては、地域の方々への親しみや感謝の気持ちが高まってきています。

来年度こども園に移行するにあたり、これらの事業や活動を保護者や地域の方へさらに啓発していきながらこども園教育、保育への理解を深められるようにしていきたいと思っております。